

## 二葉中学校区・舟栄中学校区内

## 小学校

## 地域検討会たより

検討会の5つの方向性について様々なご意見が寄せられました

## 前回の検討会までにまとまった5つの方向

- ① 4校を統合する
- ② 統合の方法は、同時に4校を閉校し、新しい学校を開校する。
- ③ 統合の時期は、平成27年4月を目標とする。
- ④ 統合小学校の場所は、現在の栄小学校とする。
- ⑤ 現栄小学校の教室不足を補うための工事期間中は、入舟小学校を仮校舎として利用とする。

## 豊照小学校

- ・2年生の保護者から、統合反対、あるいは、入舟小を本校舎にとの意見が出されました。
- ・他の学年からは、統合について賛同されるご意見をいただきました。
- ・その他、学校の跡地の利用や校歴の保存などについて意見をいただきました。
- ・豊照小学校の保護者としては、反対の意見もありますが、大勢としては検討会の方向に賛成するものです。

## 湊小学校

- ・検討会の方向に、反対の意見はありませんでした。
- ・通学などの安全安心に配慮してほしい。
- ・子ども同士が早く仲良くなれるように、交流活動を考えてほしいとの意見がありました。

## 栄小学校区コミュニティ協議会

- ・栄コミュニティ協議会としては、子どものことを第一に考えています。
- ・検討会の方向に賛成するものです。

## 入舟小学校区コミュニティ協議会

- ・入舟コミ協は大勢として賛成の方向だが、中に反対の意見があるので、その説明をしてもらいます。
- ・検討会の方向に反対、意見書が用意されているので見てください。  
《意見書の概要》
- ・4校統合に反対するものではないが、栄小学校を統合校として使用することに納得できない。
- ・児童数が多く、施設改修の費用が安い入舟小学校を統合校とすべき。
- ・入舟小学校は地域の重要な教育機関であり、コミュニティの原点である。
- ・現時点では4校統合を見送り、湊小を栄小に編入、豊照小を入舟小に編入するのが良い。

## 栄小学校

- ・検討会の方向に、反対の意見はありませんでした。
- ・入舟の地域に反対の声もあると聞いていて、心配している、しっかり説明し統合がスムーズにいくようにしてほしいとのご意見をいただきました。
- ・通学路の安全についてご意見をいただきました。

## 入舟小学校

- ・入舟小学校の保護者としては、統合に向けて前向きに考えていこうという意見が約8割でした。
- ・残りの2割の方の多くが、統合校の場所が栄に決まったことに理解できないとの意見でした。
- ・その他、母校がなくなりショック、地域の年配の方の意見でまとまらないならそんな声は聞かなくていい、検討会は参加したくてもできない時間でその中で決められたのは納得できない、校歴を残してほしい、等のご意見をいただきました。

## 湊校区コミュニティ協議会

- ・湊コミュニティ協議会としては、保護者の考えを第一としており、早期の統合を望んでいます。
- ・検討会の方向に賛成します。できるだけ早く実現してほしいと思います。

## 豊照地区コミュニティ協議会

- ・検討会の方向について、自治会長など91人が集まった新年会で説明しました。
- ・これまで特に異論は出ていません。
- ・豊照コミュニティ協議会としては、検討会の方向に賛成するものです。

## 事務局に寄せられたご意見

- ・今のような財政状況で、10億のお金を使うのはどうか、他の区の人が聞いて怒っていた。5億で済む入舟小学校を使う方が良いのではないか。余った分を福祉などに回せばよい。
- ・栄小学校に決まった理由がわからない。
- ・新しい小学校が高台にあるのは良いことだ。

## 各地域からの意見をうけ、検討会としての今後の取組について

- ① 多くの地域や保護者の方々から賛同を得ているが、「理由がわからない」「しっかり説明してほしい」等の意見も出ていることから、寄せられた疑問や不安の解消に努めていく。
- ② ①を受け、疑問や不安に対する検討会の考えをまとめるために作業部会を作る。そこで、Q&A等を作成し、提言に至った経緯を含めて地域や保護者の皆さんに説明していく。
- ③ 以上のような取組を通して地域の理解をさらに深めながら、検討会としてまとめた方向性の実現を目指して提言をまとめていきたい。

各地域や保護者からの意見報告の後、上記のような検討会としての取組を確認し、提言案としてまとめました。今後、これについて地域の皆さんに説明会を開催する予定です。詳細については、別途お知らせいたします。

## 提 言 ( 案 )

小規模化が進む豊照小学校・湊小学校・栄小学校・入舟小学校においては、将来の学校配置について地域としての要望を反映させる必要があると考える。そのため、協議の要旨をふまえ、地域の総意として新潟市及び新潟市教育委員会に対し、下記のような要望を早急に提出すること。

### 記

豊照小学校・湊小学校・栄小学校・入舟小学校の4校は、現時点では、今後も児童数の減少が見込まれることから、地域の将来を担う子供たちのより良い教育環境の実現に向け、次の要件を満たすような学校の適正配置を要望する。

《要件1》豊照小学校・湊小学校・栄小学校・入舟小学校の4校は統合し、2年の準備期間をとって平成27年4月より新しい小学校を開校すること。

《要件2》統合後の校舎は、現在の栄小学校を使用すること。ただし、現校舎では教室数の不足が生じるため、統合の理念に即して校舎施設の改修を行うこと。また、栄小学校の改修にかかる期間については、入舟小学校を仮の校舎として利用すること。

《要件3》統合の実際にあたっては、4校の校風や伝統の融合、地域の教育力の活用、中学校と隣接する地勢の利用などあらゆる教育的資産を結集し、子どものみならず地域にとっても夢と希望があふれる新しい学校づくりを理念として行うこと。また、教育委員会を含めた市当局は、そのための必要な支援を行うこと。

《要件4》統合に当たっては、学校間の連携を綿密に図りながら交流活動を計画的に行うなど、円滑な統合に向けて各校児童への十分な配慮と支援を行うこと。また、保護者や地域に対しては、統合による新たな負担が生じないように努めるとともに積極的な情報の提供を行うこと。

《要件5》統合により使用されなくなった学校施設及び跡地については、子どもの増加や地域の活性化などに結びつく活用方法を、市当局と地域の4つのコミュニティ協議会が双方に窓口を設け協議を進めていくこと。

問い合わせ先：新潟市教育委員会教育総務課企画室（二葉中学校区・舟栄中学校区内小学校地域検討会事務局）  
(TEL:025-226-3178 FAX:025-230-0401 E-mail:somu.ed@city.niigata.lg.jp)

当日の配布資料や検討会たよりなど関連事項は、後日、新潟市のホームページに掲載いたします。